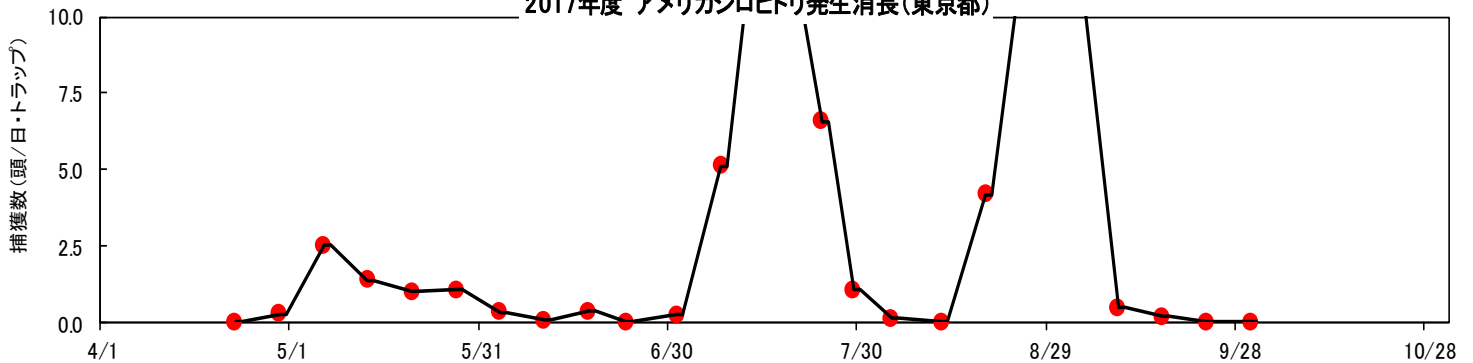


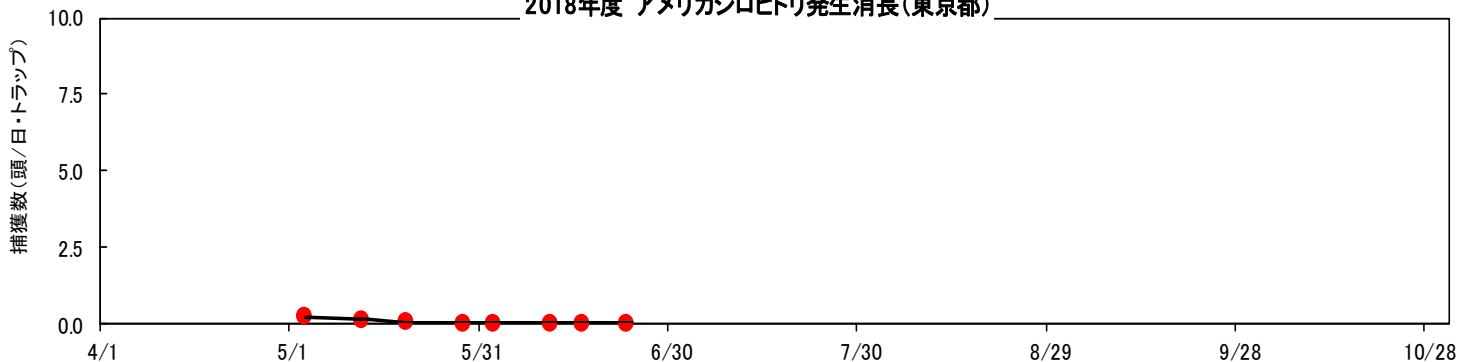
2018年度 アメリカシロヒトリ成虫発生情報 NO.06

下図2つのデータの内の、上のグラフは昨年度の東京都におけるアメシロ【成虫】の発生消長、下のグラフは本年度の【成虫】発生消長を表しています。(モストラップ6基の平均値です)
 巣網の発生が確認されている地域では、剪定防除や薬剤散布による防除が効果的です。ご確認頂き、発生に備え防除対策をお願い致します。

2017年度 アメリカシロヒトリ発生消長(東京都)



2018年度 アメリカシロヒトリ発生消長(東京都)



昨年秋に越冬に入ったアメリカシロヒトリの【蛹】は春の暖かさで休眠から目覚め、例年4月下旬～5月中旬に【成虫】羽化を開始します。特に、越冬世代(第一回発生)の捕獲は重要となりますので弊社ニトラア《アメシロ》をご利用いただく場合は、出来るだけ早く設置をして頂けますようお願い致します。

ニトラア《アメシロ》は雄成虫を捕獲、誘引する事によって、雌成虫との交尾を阻害し、次世代幼虫の発生を低減します。

観測地では6基のモストラップ設置でモニタリング中です。(東京都江東区新木場地区にて)

注)この資料は東京都江東区において、東京港埠頭(株)様の協力により得た捕獲データを基に作成しています。地域によって発生の時期は異なりますのでご留意下さい。